

令和7年10月14日（火曜日）

1 出席議員は次のとおりである。

1 番 影 山 孝 男	2 番 三 瓶 一 壽	3 番 大 内 広 信
4 番 佐 藤 弘	5 番 山 崎 ふじ子	6 番 石 井 一 正
7 番 小 林 孝	8 番 松 村 妙 子	9 番 三 瓶 文 博
10 番 篠 崎 聡	11 番 橋 本 善一郎	12 番 佐久間 正 俊
13 番 影 山 常 光	14 番 遠 藤 亮 子	15 番 鈴 木 利 一
16 番 影 山 初 吉		

2 職務のため議場に出席した者の職氏名は次のとおりである。

事 務 局 長	今泉 喜徳	書記	横田 涼
		書記	佐藤 祐梨子

3 地方自治法第121条の規定により説明のため議場に出席した者の職氏名は次のとおりである。

町 長	坂 本 浩 之
副 町 長	伊 藤 朗

総 務 課 長	嶋 原 健 二	財 務 課 長	菊 田 誠 子
住 民 課 長	佐久間 島 宏	保 健 福 祉 課 長	影 山 清 夫
建 設 課 長	新 野 恭 朗		
教 育 長	添 田 直 彦		

4 議事日程は次のとおりである。

議事日程 令和7年10月14日（火曜日） 午後2時00分開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会議日程の決定
- 第3 議案第55号 令和7年度三春町一般会計補正予算（第4号）
- 第4 同意第17号 三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて
- 第5 同意第18号 三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて
- 第6 報告第8号 専決処分の報告について

5 会議次第は次のとおりである。

（開会 午後2時00分）

…………… 開議宣言 ……………

○議長 ご苦労様です。

ただいまから令和7年三春町議会10月第1回会議を開会します。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はタブレットに掲載したとおりであります。

…………… 会議録署名議員の指名 ……………

○議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により6番石井一正議員、7番小林孝議員の両名を指名します。

…………… 会議日程の決定 ……………

○議長 日程第2、会議日程の決定を議題とします。

お諮りします。本会議の日程は本日 1 日限りとしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 異議なしと認めます。

よって、本会議の日程は、本日 1 日限りと決定しました。

…………… 議案の上程 ……………

○議長 日程第 3、議案第 55 号から日程第 5、同意第 18 号までを一括議題とします。

…………… 提案理由の説明 ……………

○議長 提案理由の説明を求めます。

坂本町長。

○町長 令和 7 年 10 月第 1 回会議に提案いたしました議案について、その概要を説明いたします。配布いたしました議案書・議案説明書のとおり、補正予算に係る議案が 1 件、特別功労被表彰者に係る議案が 2 件、計 3 議案になっております。報告事項は専決処分が 1 件であります。

慎重に審議くださいます。全議案可決いただきますようお願い申し上げます。あいさつとさせていただきます。

…………… 議案第 55 号 令和 7 年度三春町一般会計補正予算（第 4 号） ……………

○議長 議案第 55 号「令和 7 年度三春町一般会計補正予算（第 4 号）」について、担当者の説明を求めます。

菊田財務課長。

○財務課長 それでは補正予算書の方をお開きください。

議案第 55 号「令和 7 年度三春町一般会計補正予算（第 4 号）」についてであります。

補正予算書 1 ページ、タブレットの 2 ページをお開きください。

第 1 条になります。今回の補正につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 983 万 2,000 円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 92 億 7,603 万 4,000 円としようとするものでございます。

タブレットの 8 ページまでお進みください。

2 歳入。18 款繰入金、1 項基金繰入金、1 目財政調整基金繰入金。983 万 2,000 円の増。こちらは歳入歳出の差額分ということで、歳入の不足分を財政調整基金を取り崩して対応するものでございます。

次のページになります。

3 歳出。2 款総務費、1 項総務管理費、5 目財産管理費。13 節使用料及び賃借料で、庁用自動車管理費の自動車借上料 372 万 5,000 円。こちらは各種団体や小中学校、保育所などが研修等で利用している町の大型バスになるんですが、老朽化に伴いちょっと状態が悪いということで、修理しながら運行をしているところではありますが、「高速道路の走行は避けたい」という受託事業者からの申出があったもので、その際には運行についてはバスを借り上げて対応する必要がありますので、今後の利用予定より積算しましてこの金額を計上しております。

その下、K S I 官公庁オークション利用料 8,000 円。こちら今後第 2 回目の公用車オークションを実施する予定でございまして、その際のシステムの利用料になります。利用料については落札額の 8% が利用料として支払いすることとなっておりますので、積算で 8,000 円を計上しております。

3 款民生費、1 項社会福祉費、3 目国民健康保険費。こちらは充当財源の変更でございま

す。

4目老人福祉費、10節需用費で、老人福祉施設管理事業の修繕料で99万円の増になります。こちらは福祉会館の浴槽ろ過設備及び配管の修繕が必要となったため、計上するものでございます。

5目後期高齢者医療費で8節旅費。高齢者保健事業で会計年度任用職員費用弁償で10万9,000円。こちら会計年度任用職員の通勤手当になりますが、不足する分の補正になります。こちらは委託料の方で減額して組み換えをしております。

続きまして7目国民年金事務費、8節の旅費。国民年金事務費で会計年度任用職員の費用弁償。こちら通勤手当の不足する分の補正で8万1,000円の増になります。

4款衛生費、1項保健衛生費、4目環境対策費、18節負担金、補助及び交付金。環境対策一般事業費で生活用水確保対策等整備事業補助金で500万円の増になります。こちら当初300万円で見込んでおりましたが、すでに9件ございまして、今後も実施の相談等や問い合わせがあるということでプラス8件を見込んでおります。給水区域外の区域の給水施設の整備に対する補助金になっております。

次のページになります。

8款土木費、1項土木管理費、1目土地利用計画費。8節旅費で2万8,000円の増。こちらは国土利用計画関係事務費ということで、普通旅費になりますが、仙台市の方で行われる研修会に出席のための職員2名分の旅費になります。

続きまして2項道路橋梁費、3目道路整備費。こちらは16節公有財産購入費ということで、実沢青石永志田線道路改良事業に係る土地購入費で30万7,000円の増。こちら買収額が決定しましたので、不足分を増額補正するものでございます。この分については補償、補填及び賠償金の方の移転補償金で組み換えするものでございます。

説明は以上になります。

○議長 これより質疑を行います。質疑はありますか。

2番。

○2番（三瓶一壽議員） タブレット8ページ一番下の保健衛生費の「生活用水確保対策等整備事業補助金」なんですけども、意味がよく理解できないのもうちょっと詳しく説明いただければと思います。

○議長 答弁を求めます。

佐久間住民課長。

○住民課長 生活用水確保対策等整備事業補助金の内容について説明させていただきます。

こちらは近年の降雪量や降水量の減少によりまして、生活用水として使用されていた井戸が使用できなくなり、生活用水を確保するため、新たな井戸を整備する方に対して補助する制度となっております。

以上です。

○議長 他にございますか。

2番。

○2番（三瓶一壽議員） ということは、企業局の水道とは全く別ですか。

○議長 答弁を求めます。

佐久間住民課長。

○住民課長 こちらにつきましては上水道の給水区域外での井戸の工事を行う際の対象となっております。生活用水の確保のための事業でございます。

以上です。

○議長 他にございますか。

15番。

○15番（鈴木利一議員） 同じ8ページの老人福祉費の福祉センターのお風呂の改修って
いうことだったんですが、デイサービスはもうやっていないと思うんですが改修が必要なん
ですか。

○議長 答弁を求めます。

影山保健福祉課長。

○保健福祉課長 お答えします。

2階に浴槽の施設がありまして、そちらについては現在も利用されております。障がい関
係の方を含めて現在も利用されておりますので、修繕をして引き続き利用していくというこ
とでございます。

以上です。

○議長 他にございますか。

（なしの声あり）

○議長 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（なしの声あり）

○議長 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第55号を採決します。

本案は原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議長 異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

・・・ 同意第17号 三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて・・・

○議長 同意第17号「三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて」、
提出者の説明を求めます。

鳴原総務課長。

○総務課長 同意第17号についてご説明いたします。「三春町特別功労被表彰者につき議
会の同意を求めることについて」。

次の方を特別功労被表彰者としたいので、三春町表彰条例第4条の規定により、議会の同
意を求めるものでございます。

令和7年10月14日提出 三春町長 坂本浩之

住所が三春町字中町3番地。氏名が川又暉之。生年月日が昭和21年9月17日。

内容につきましては議案説明書をお開きください。タブレットの3ページでございます。

同意第17号でございます。

こちらにつきましては令和7年10月9日に三春町表彰条例第8条の規定に基づき三春町
表彰審査委員会を開催し、特別功労被表彰候補者について2名を諮問した結果、被表彰者と
することが適当である旨の答申をいただきました。

つきましては、三春町特別功労者として表彰したいので、同条例第4条の規定に基づき議
会の同意を求めるものであります。

同意第17号につきましては川又暉之氏。功績は次のとおりであります。

平成10年10月から令和7年3月までの13期26年にわたり、三春町情報公開・個人

情報保護委員会の委員に在任されました。この間、平成12年から委員長として、公正かつ透明性の高い審査体制を構築するなど、町の情報管理及び町民のプライバシー保護に尽力された功績は大である。

さらに、三春町マスコットキャラクターの選定委員や三春交流館運営協会会長も歴任されるなど、町事業や地域活動にも献身的に取り組まれた。

以上でございます。

○議長 これより質疑を行います。質疑はありませんか。

(なしの声あり)

○議長 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。

本案は人事案件ですので、討論を省略して採決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 異議なしと認めます。

これより同意第17号を採決します。

本案は原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり同意することに決定しました。

・・・ 同意第18号 三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて ・・・・

○議長 同意第18号「三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて」、提出者の説明を求めます。

鳴原総務課長。

○総務課長 同意第18号「三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて」でございます。

次の方を特別功労被表彰者としたいので、三春町表彰条例第4条の規定により、議会の同意を求める。

令和7年10月14日提出 三春町長 坂本浩之

住所は三春町大字実沢字堂平42番地。氏名は飛田直。生年月日は昭和30年8月9日。

内容については議案説明書でご説明いたします。タブレット3ページでございます。

経過につきましては先ほどご説明したとおりですので、功績からお読みします。下段にあります、同意第18号の飛田直様でございます。功績は次のとおりであります。

平成14年4月から令和7年3月までの22年にわたり、三春町スポーツ推進委員に在任され、地域スポーツの普及振興に寄与された。

また、地域住民の様々なスポーツ活動の実技指導者としてスポーツ教室や大会等の企画運営や組織活動支援に熱意を注ぎ、当町の生涯スポーツ振興発展に寄与された功績は大である。

以上でございます。

○議長 これより質疑を行います。質疑はありませんか。

(なしの声あり)

○議長 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。

本案は人事案件ですので、討論を省略して採決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 異議なしと認めます。

これより同意第18号を採決します。

本案は原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり同意することに決定いたしました。

…………… ● 報告第8号 専決処分の報告について ……………

○議長 日程第6、報告第8号「専決処分の報告について」、町長より報告がありました。

このことについては掲載のとおりでありますので、ご了承願います。

…………… ● 町長挨拶 ……………

○議長 以上で本会議の日程は全て終了しました。ここで、町長より発言があればこれを許します。

坂本町長。

○町長 ただいま全議案可決、そして同意いただきましてありがとうございました。来たる11月3日の各種功労者表彰式に臨んでまいりたいと思います。

また、その前日のあたる11月1・2日には三春の秋まつりが催されます。11月の2・3日と三春町にとってはハレの日が続きます。三春町にとっての誇りを取り戻して、課題は山積しておりますが、晴れ晴れとした気持ちで当日を迎えたいと思います。本日はありがとうございました。

…………… ● 散会宣言 ……………

○議長 これで、令和7年三春町議会10月第1回会議を散会します。ご苦勞様でした。

(閉会 午後 2時19分)

上記、会議の経過を記載して相違ないことを証するためここに署名する。

令和7年10月14日

福島県田村郡三春町議会

議 長 影 山 初 吉

署 名 議 員 石 井 一 正

署 名 議 員 小 林 孝

議 案 審 議 結 果 一 覧 表

議案番号	件 名	採決	議決の状況
議案第 5 5 号	令和 7 年度三春町一般会計補正予算（第 4 号）	全 員	原案可決
同意第 1 7 号	三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて	全 員	同 意
同意第 1 8 号	三春町特別功労被表彰者につき議会の同意を求めることについて	全 員	同 意